

『 Withコロナ時代に切り拓く、新興国海外事業の形  
～オンライン・共創・小ロット・新マーケット～ 』  
8/21 第2回：北海道・東北ブロック開催

先行きの見えない「Withコロナ時代」、事業の新たな活路を海外市場に見出せないか。コロナウィルスの影響や回復が刻一刻と変わる各国の最新状況をつかみ、これからのビジネス展開の機会と可能性を検討します。

18:00 主催者挨拶

18:05 オープニングセッション (20分)

『ビヨンドコロナこそ新興国市場展開の好機である

～主戦場はオンラインに有り、この手があつたか新興国市場展開を通じた再創業戦略～』

金沢大学 融合研究域教授・博士 (経営学) 松島 大輔氏

コロナ状況下の海外各国のマーケット最新状況 (50分)

i) オンラインによる東南アジアの食品市場開拓 / 中 正宏氏

ii) 新マーケットとしてのアフリカ / 株式会社スタンデー 副社長 大森 健太氏

iii) 新たな中国市場の攻略法 / 株式会社日中BHEコミュニケーションズ 社長 周 建均氏

19:15 パネルディスカッション、Q&A (40分)

『Withコロナ時代に切り拓く、新たな海外事業の形』

金沢大学 融合研究域教授・博士 (経営学) 松島 大輔氏

株式会社スタンデー 副社長 大森 健太氏

株式会社日中BHEコミュニケーションズ 社長 周 建均氏

登壇者

松島 大輔氏

金沢大学 融合研究域教授・博士 (経営学)  
大阪府特別参与、タイ王国公益法人お互いフォーラム共同代表理事、タイ工業省顧問等を歴任 東京大学・ハーバード大学 卒 06～15年にインド・タイに駐在しながら、中小企業の新興アジアビジネス支援を1000件以上実施。主な著作等『新アジアビジネス』・『空洞化のウソ』講談社現代新書出版



大森 健太氏

株式会社スタンデー 取締役副社長  
東京大学卒、2017年に同社を共同創業。中小企業が直面する「貿易ビジネス」における課題を解決する、総合貿易デジタルプラットフォーム、暗号通貨を活用した決済システムの開発・展開を行う。2019年日本経済新聞社主催「スタ★アトピッチJapan」受賞企業。

中 正宏氏

KM International Trading & Consulting 代表。  
JETRO食品輸出プロモーター事業専門家、中小機構東北国際化支援アドバイザー。13年間にわたる海外在住を経て起業。海外在住中は外資系最大手国際物流企業にて国際貿易の経験を積み、現在はアジア諸国の企業に食品・飲料分野のジャパンブランドを現地に売り込む活動に邁進中。



周 建均氏

株式会社日中BHEコミュニケーションズ 代表取締役 中国出身、14歳で来日し日本の大学卒業後、大手食品総合商社、リクルート上海本社、元三菱商事出資の製造コンサルティング会社の勤務後、2019年より現職。中国政府、現地企業のネットワークを多数有し、日中企業のビジネスマッチングを年間数十件成功に導く。

◆日時:8/21(18:00～20:00)

◆会場:オンライン

◆定員:100名

◆費用:無料

◆申込方法 <https://aba-seminar2.peatix.com/>

\*お問合せは、サイト内の「主催者へ連絡」よりお願い致します。

◆参加対象 (法人)

- ・ 自社製品・サービス等の新規マーケットへの展開を検討されている (特にBtoB分野等)
- ・ 新興国マーケットの開拓に関心がある
- ・ 海外各国のコロナウィルスの影響や立ち直りの状況に関心がある

\* 北海道・青森県・岩手県・秋田県・宮城県・山形県・福島県に在籍する法人様に限定されます。  
お申込後、事務局による会社情報ご確認のうえ、参加案内を送らせて頂きます。